

あなたの街の小さなお茶屋の通信

お好みの味を見つけてもらいたくて

お茶の試飲をお奨めしています (プチお茶菓子付き😊)



皆様、こんにちは。江刺一中交差点そばのお茶屋、菅原園の雑談係り兼店長の菅原俊一です。

水沢生まれの岩谷堂育ち。魚座。血液型A B型。趣味、落語鑑賞初心者です。特に文楽師匠が好き。

その昔、純朴な少年は静岡市中の製茶問屋で厳しい丁稚奉公を4年、仙台の老舗お茶屋では、本店店長を経験。都会の華やかさにいつしかカブレ、家に戻ることを忘れていたが、父に「イイカゲンヌケッテコ！」と説得され家業に就き現在に至る。



こんにちは。一関生まれの一関育ち、サソリ座の女😊
菅原きみえです。

血液型A型。趣味は一昨年、東和町で開かれた、クラフトショーで出会った「接着粘土」にはまり、作品を日夜増産中。でも問題はセンス！創作は難しいのだ！結婚と同時に茶屋という未知の世界に足を踏み入れ早、30年。主に接客とニュースレター・チラシ作り、POPの作成等が主な担当業務。過去ホームページは2度開くも、あえなく閉鎖。再度、スタッフの様子、お茶にまつわる情報提供をHPやSNSで広めたいと密かに画策中。「今年こそダイエットしなきゃ」が口癖だが、つらいことは、すぐに挫折する日々。

お茶の味は、言葉では伝えにくい。だから、飲んでいただいています。

◎自分好みのお茶の見つけ方

菅原園では、皆様にご自分の好みの味を見つけていただくため、試飲をお奨めしています。

①まず、菅原園で一番売れているお茶、色がきれいな緑色でまろやかな味わいのお茶を基準として、飲んでいただきます。

②次に基準のお茶よりもっと味の濃い茶、あっさりした茶、もっと苦い茶などのお好みを聞いてあなたに飲んでほしいお茶をお奨めしています。

◎店頭には煎茶15種類、540円から2,160円まで。

そのほか、玄米茶4種、ほうじ茶4種、粉茶4種、茎茶3種取り揃えています。これらは新茶時期に私が静岡に直接出向いたり、産地の問屋さんと緊密に情報をやり取りしながら仕入れしています。

◎お茶の袋は、お客様から見るとどれも似たような緑色の袋に茶葉や湯飲みがデザインされたものが多いので、中身のお茶はどれも同じだと誤解されているようですが、実は全国のお茶屋さんごとすべて違います。産地や品種、茶問屋ごとに味わいが百種百様です。

だから、飲んでみないと分らないんです。

苦くて渋い青春時代？

新茶時期は4月、早朝4時から始まります。仲買人から次々持ち込まれる茶見本で、仕入を即座に決める大事な仕事が「試飲」。これは社長の仕事です。ところがある日、社長が「飲んでみるか？」と試飲させてくれたのです。私には苦くて渋いばかりで判りません。社長は茶の香りを嗅ぎ、すすり、次々に味の説明をしてくれました。どうして判るのか？味の良し悪しはどうやって決めるのか？「早く一人前になりたい！！」社員からは生意気と言われながら、不用になった僅かな茶見本をもらい、終業後会社の流しを借りて、味見を繰り返して、おぼろげながらお茶の味が見えてきたようでした。あの捨てられるはずの茶見本が私の宝でした。



菅原園のことがよくわかる裏面もご覧下さい⇒⇒

産地から届いたお茶を開封した途端フワッと溢れ出す、なんともいえない香りが大好きで、顔がニンマリ、心がほっと癒されます。

昔は茶箱、今はアルミの三層袋

昔、お茶は産地から茶箱に詰めて送られてきました。今は、三層アルミ袋に密閉、窒素ガスを封入され段ボール箱で送られてきます。いわば、お茶が眠っている状態です。その袋を開封すると、何ともいえない「あの香り」(科学的には青葉アルコールという)が眠りから目覚め香り出す。この香りが大好きで茶袋に詰める仕事を楽しみなのです。もちろん、袋詰めするときには、品質保持剤を封入し鮮度維持を図っています。

※品質保持剤は茶袋内の酸素を吸着し減少させる働きがある。残存窒素は食品の酸化を長期間抑え鮮度を保つ働きがあります。

お茶と会話を楽しくする大切な役割「お茶菓子」

●量販店では売っていないので手土産にも喜ばれています♡



各地から取り寄せているお菓子は常時40種類ほど

季節限定のお茶のご紹介

【オツと驚くこの甘さ！】お茶好き必見！ぜひ味わっていただきたいお茶「つゆひかり」は天然玉露といわれる品種「あさつゆ」から生まれた新品種の煎茶。爽やかな香り、コクのある甘味と旨みの特徴です。 609 864円



お茶は健康のため、と言われていますが、私は「みんなでお茶を飲みながら会話を楽しむ」ことを広めたいのです。だから、茶器やお茶菓子そして和雑貨を品揃えしています。



菅原園の店内



北上、金ヶ崎方面から江刺病院前を過ぎ、一中交差点が見えたら左手、関根歯科様のお隣です。



水沢方面から江刺消防署が見えたら信号の手前、スグ右手消防署の後側です。



楽しいお茶の間作りのお手伝い
お茶の菅原園

電話 0197-35-1521
 営業時間 AM9:30~PM6:30
 定休日 第1.第3日曜日
 〒023-1103 奥州市江刺区西大通り3-11

お気をつけてご来店下さい。車はラクラク5台停められます。